

報道機関各位

1年間の事業連携の成果を確認

長岡市商工部産業支援課長



「包括的連携に関する覚書」に基づく

長岡市と関経局との「部長級会合」を初開催

長岡市は、昨年4月に関東経済産業局と包括的連携に関する覚書を締結[※]し、地域企業の成長促進に向けた伴走型支援をはじめ、地域産業のデジタル化やデータ活用人材の育成、知的財産の活用、首都圏企業との商談マッチング、商店街機能の複合化支援など、さまざまな施策を一緒に取り組んできました。

この1年間の事業成果と課題を整理し、来年度の連携施策を話し合うため、関係者が一堂に会する「部長級会合」を下記のとおり開催します。ぜひ取材くださるようお願いいたします。

地域の産業振興・経済活性化に向けた 包括的連携に関する覚書に基づく部長級会合

- 1 日時 3月29日（火）13：30～16：00
- 2 会場 NaDeC BASE（長岡市大手通2-2-6 市民センター地下1階）
- 3 出席者 関東経済産業局 向野 陽一郎 総務企画部長
〃 中嶋 重光 地域経済部長
〃 門田 靖 地域経済部地域振興課長
長岡市 長谷川 亨 商工部長ほか関係課長4人

（長岡商工会議所、長岡産業活性化協会 NAZE ら関係者も同席予定）

4 内容

- (1) 今年度連携プロジェクトの状況・成果の確認
- (2) 来年度重点施策について
- (3) 来年度の連携事業プロジェクトに関する協議
- (4) 支援企業2社との意見交換
 - ・地元 IT ベンダー「ブリッジ」（デジタル支援のノウハウを官民で共有）
 - ・NAGAOKA WORKER 推進協議会会員「KUNO」（AIなどの技術利用を支援）

※ 関東経済産業局が自治体と産業振興・経済活性化の包括的連携に関する覚書を締結したのは、初めての試みです。

問い合わせ：産業支援課
電話0258-39-2222